



図書館だより

早いもので1学期も終わり、いよいよ夏休みですね！3年生は進学や就職準備で学校に来る日も多いと思いますが、夏休み中でも図書館は開館していますので、勉強の場、癒しの場としてぜひ利用してください。尚、開館時間等は、入口に掲示などを張りお知らせしますので各自確認してください。又、1、2年生には、読書感想文用のコーナーを開設しましたので、一度覗いてみてください。来館お待ちしております！



昆虫の惑星

課題図書



子供の頃、あんなに昆虫が好きだったのに、大人になると興味を失ってしまったという人は多いのではないのでしょうか。本書はノルウェー生命科学大学の教授、自然科学研究所の科学顧問も務める女性昆虫学者が、奇妙で、美しく、風変わりな虫たちの話を紹介しています。前半は昆虫の体の仕組みや周囲を知覚する方法など、昆虫そのものの話。そして後半は人間と昆虫との関りを取り上げ、人間が生きていく上で多くの昆虫たちに依存しているのだと教えられます。昆虫と人間の未来、環境を守るために何が必要なのか考えてみて下さい。

タガヤセ！日本

「アンヌ・スヴェルトルupp 著」



昨年度卒業した生徒から、最近は農業を志す人が多くなって進学倍率が高くて…という話を聞いたばかり！本書でも農業＝ツライ、地味、稼げない…はもう古いのだと述べられています。そう、これからは農業が熱いのだと！著者は現役の農林水産省職員でありながら農林水産省の公式YouTubeチャンネルにて活躍する官僚YouTuber。彼が現在の日本の農業の特徴と魅力、また抱えている課題、そして現状を事例をあげて分かりやすく説明してくれています。興味のある人は是非手に取って見て下さい！ 「白石優生 著」

ラブカは静かに弓を持つ



2023年本屋大賞第2位受賞作品。少年時代チェロ教室の帰りに、ある事件に遭遇し、以来悪夢に苛まれながら生きてきた橘。ある日、上司から音楽教室への潜入調査を命じられるのだが、目的は著作権法の演奏権を侵害している証拠を掴むこと…。心を閉ざし、まるで深く冷たい海の中を彷徨っているような主人公が、仲間やチェロによって変わっていくさまに温かな光を感じることができます。深い海の色とチェロの落ち着きのある響きがマッチする、不思議な感覚の物語です。スローテンポのチェロを聴

きながら読んでみたら素敵だと思いますよ！

「安壇美緒 著」

6月度ベストリーダー

1位	1-7	天野 さん	22冊	5位	2-7	安藤 さん	8冊
2位	2-3	塚田 さん	13冊	5位	3-1	渥美 さん	8冊
3位	1-2	椋本 さん	10冊	9位	1-6	片山 さん	7冊
4位	1-6	木村 さん	9冊	10位	2-5	安藤 さん	6冊
5位	1-7	前田 さん	8冊	10位	3-3	高橋 さん	6冊
5位	2-6	鈴木 さん	8冊	10位	3-6	鈴木 さん	6冊